

ARRI、改良型スタビライズドリモートヘッド SRH-360 を発表

- ・新設計のスリップリングによる、パン軸の 360 度無制限回転
- ・パンモータのトルクが 50%増加したことにより、さらに安定した撮影が可能に
- ・小型軽量ながら市場最大のペイロード
- ・既存の SRH-3 もアップグレード可能

旧モデルの SRH-3 と同じく、SRH-360 は様々な撮影環境で利用できる最大耐荷重 30kg の 3 軸防振りモーターヘッドです。DRW-1、DEH-1、マスターグリップ等の ARRI 製デジタルコントローラに対応しており、セットやスタジオ、イベントなどあらゆるシーンで運用することができます。

SRH-360 は、多くのユーザからの要望を反映し、パン軸の機能が大幅に改良されました。新型スリップリングの採用でパン軸の無制限回転を実現した他、モータのトルクが 50%増加したことにより高速なクレーン撮影においても遠心力を相殺できます。SRH-360 は、アクション、スタント、車載、スポーツ、音楽ライブなどのダイナミックな動きのある環境にも柔軟に対応できます。

ARRI カメラスタビライザーシステムのプロダクトマネージャであるカート・シャラー (Curt Schaller)は、“スリップリングと強化モータにより、パン軸の可動域は開放され、カメラの動きやフレーミングの自由度は、かつてなく広がるでしょう”とコメントしました。

新型スリップリングモジュールを使用して、既存の SRH-3 をアップグレードすることもできます。アップグレードの詳細についてはナックイメージテクノロジー 制作営業部までお問い合わせください。

パン軸の機能が拡張されたとはいえ、SRH-360 は SRH-3 と同じ耐久性に優れた小型軽量設計を継承しており、現在の市場において、最大級である自重の約 3 倍の耐荷重に対応します。また、カメラの速度や地面の状態に関係なく、非常に安定した映像を撮影することができます。

ヘッド、カメラ、レンズは、それぞれ LBUS ベースでの操作が可能でシネおよびブロードキャストのどちらでも使用できます。DRW-1、DEH-1、マスターグリップ、OCU-1、cforce mini モータなどのコントローラだけでなく、SAM プレートや、RMB、UMA、ARS などのブラケットにも幅広く対応しているのも特徴です。さらに、LCUBE CUB-2 を併用することで、キヤノン/フジノン製のブロードキャストレンズを運用することも可能です。

SRH-360 は様々な構成のセットで発売され、2020 年第 2 四半期の出荷開始を予定しています。また、今後出荷される SRH-3 や SRH-360 には無線モジュールが内蔵されておらず、外部無線モジュールである ERM-2400 (2.4GHz)や ERM-900 (900MHz)を使用してワイヤレス通信を行うことになります。

ARRI 社について

Arnold & Richter Cine Technik (ARRI)は映画産業における国際企業であり、ヨーロッパ、北・南アメリカ、アジア、オーストラリアに支社を置き、全世界の従業員数は約 1,400 人となります。1917 年に本社をドイツ・ミュンヘンに創立、2017 年に 100 周年を迎えました。

ARRI グループは、カメラシステム、照明、メディア、レンタル、メディカルの 5 種類のビジネスを展開しています。映画産業におけるカメラおよび照明の先駆的な設計・製造を行い、世界へ販売、サービスを展開しています。また、プロフェッショナルプロダクションに対するポストプロダクション、機材レンタル、カメラ・照明・グリップパッケージを販売しています。ARRI Medical は、外科手術のためのコアイメージング技術に重点を置いています。

ARRI は、その技術と業界への貢献に対し、映画芸術科学アカデミーより 19 回の科学技術賞を授賞しました。

<ナックイメージテクノロジー制作営業部について>

映像制作に関わるプロフェッショナルなユーザが求めるカメラやライトなどの高品質な映像制作機器を幅広くお取り扱いしています。放送・映画・コマーシャル・音楽ライブ・プロモーションビデオ向けに世界中で支持される映像制作用の一流製品を取り揃えてユーザのニーズにお応えします。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ナックイメージテクノロジー 制作営業部

TEL : 03-3796-7901 E-mail : seisaku@camnac.co.jp

Website : <https://www.nacinc.jp>